5

4

3

2

1

6

7

8

1_北吉井小 石丸 瑞樹（みずき）さん「祭りを通して、市を盛り上げたい」／2_南吉井小 小笠原 暖乃果（ほのか）さん「特典付きチケットで、市をPRしたい」／3_拝志小 永井 虎七（こしち）さん「市の魅力を高め、人口を増やしたい」／4_上林小 菅野 由芽（ゆめ）さん「上林地区の交通安全対策をしてほしい」／5_川上小 瀧澤 宗亮（そうすけ）さん「子育て支援について知りたい」／6_東谷小 宇髙 来郁（らい）さん「農業を守るため、支援をしてほしい」／7_西谷小 竹西 琉佑（りゅうすけ）さん「小学校間の交流イベントを増やしてほしい」／8_参加者集合写真

PICK UP

未来を語る！子どもミーティング

20周年を迎えた東温市。20年後も住み続けたい東温市であり続けるには、どうしたらいいか？市内の小中学生が、自分の思いを語りました。

8月27日、市役所5階の議場で「子どもミーティング」が開催され、普段は厳粛な雰囲気に包まれている議場に、活気ある子どもたちの声が響き渡った。

はじめに加藤市長は、「子どもミーティングは、小中学生が感じている問題をお聞きして、市政運営に反映することを目的としています。皆さんの視点から、こうしたらどうかという意見をいただければと思います」と話した。

市誕生から20周年を迎える今年は、「20年後も住み続けたい東温市であるために」をテーマに、市内小中学校から33人が参加し、意見や質問を投げかけた。

発表された意見や質問は、多岐にわたる。例えば、「上林地区には、傾斜がある道が多く、車のスピードが早いので、交通事故を防ぐ対策をしてほしい」や「農業の担い手不足や耕作放棄地の増加により、大好きな東谷地区の美味しいお米が、20年後に食べられな

2

1

4

3

7

6

5

1_重信中 小倉 正聖（しょうせい）さん「働く人に対（りん）しての支援について聞きたい」／2_川内中 菅野 鈴さん「ヤングケアラーなど社会的弱者（さくら）への支援について知りたい」／3_川内中 合田 咲愛さん「SDGs 目標達成のために、市ができている点とできていない点はどこか」／4_重信中 野島 春紀（はるき）さん「生い茂った草が、歩道にはみ出している。安全のために整備してほしい」／5_子どもたちの質問に市長が答える／6_重信中 宮岡 優（ゆう）さん「大好きな東温市をより魅力的にするため、高規格（しゅう）キャンプ場を作るのはどうか」／7_川内中 泉 志優（しゆう）さん「天候に左右されない、老若男女が利用できる屋内施設を整備してほしい」／8_川内中 西本 伊知朗（いちろう）さん「加藤市長が公約を実行するうえで、私たちにしてほしいことは何かありますか」／9_重信中 小山 結衣（ゆい）さん「お年寄りや免許を返納した人が、定期的に買い物に行けるように支援をしてほしい」

9

8

くなるかもしれないので、支援をしてほしい」など、子どもたちの身近なところから生まれた、率直な意見が数多く寄せられた。

発表後には、市長や担当職員から、各テーマに対する具体的な取組や、今後の展望について丁寧な回答が行われ、子どもたちは、自分の意見がしっかり届いていることを実感し、満足そうであった。

総評として、八木教育長は、「広い視野で課題を見つけ、具体的で前向きな案を示していて、さすがだなと感じました。皆さんの意見を、20周年を迎える市のまちづくりに役立てていきたいと思います」と話し、子どもたちの積極的な発表を称賛した。

20年の歴史を積み重ね、そして、新たに30年、50年へと歩み出す東温市。子どもたちの未来への希望を胸に、日々進んでいく。

◇

後日、市HPに子どもミーティングの様子を掲載します。